

洪水時の円滑な情報伝達を目指して

R1.5.28

～「令和元年度円山川水系洪水予報連絡会」第30回委員会を開催しました～

～豊岡河川国道事務所～

円山川水系洪水予報連絡会は、洪水時の情報伝達を円滑に行い、洪水防御や被害の軽減を図ることを目的に平成4年8月に発足し、今年で28年目を迎えます。

第30回委員会では、「平成30年度事業報告、会計報告並びに監査報告」「令和元年度事業計画(案)並びに予算(案)」について報告し、承認をいただきました。

また、近畿地方整備局 水災害予報センターからは「平成30年7月豪雨の概要」及び「警戒レベルと洪水予報+水害リスクラインによる情報提供」、神戸地方気象台からは「気象台の動き」、オブザーバーとして参加くださいました河川情報センターからは「危機管理型水位計による身近な河川水位情報の提供」について情報提供をいただき、洪水予報の知識について普及をはかりました。

概要

- 日 時: 令和元年5月28日(火) 13:30～15:30
- 場 所: 円山川防災センター(豊岡市日高町西芝)
- 構成機関名: 近畿地方整備局 水災害予報センター、豊岡河川国道事務所、大阪管区気象台、神戸地方気象台、兵庫県水防本部、兵庫県企画県民部災害対策局、兵庫県警察本部、豊岡土木事務所、兵庫県但馬県民局、豊岡市、豊岡南警察署、豊岡北警察署、豊岡市消防本部、NHK神戸放送局、サンテレビジョン、ラジオ関西、(株)エフエムたじま、神戸新聞社、西日本電信電話(株)兵庫支店、西日本旅客鉄道(株)福知山支社、WILLER TRAINS(株)、全但バス(株)、関西電力(株)姫路支社

(議事)

1. 平成30年度事業報告、会計報告並びに監査報告について
2. 令和元年度事業計画(案)並びに予算(案)について
3. 令和元年度円山川洪水予報連絡会会員名簿について
4. 円山川水系洪水予報連絡会規約及び実施要領について

(情報共有)

- ①水災害予報センターからの情報提供
 - ▶ 激特事業の河道掘削により、平成30年7月豪雨において立野地点で56cmの水位低減効果がみられたことで豊岡市内のポンプ停止水位を超過することがなく、排水機場5施設を断続的に運転できた。
 - ▶ 内閣府は、受け手である住民が主体的に避難行動がとれるよう、災害の切迫度に応じて警戒レベルを5段階に設定し、国土交通省と気象庁は、防災気象情報の見出しと主文の冒頭に「警戒レベル相当」と追記することで、分かりやすい伝達に努める。
 - ▶ 縦断的な水位予測情報を提供する「水害リスクライン」を2019年の出水期から順次公開予定である。
- ②神戸地方気象台からの情報提供
 - ▶ 降水短時間予報について、従来6時間先までであった予報が15時間先まで予報可能となった。当該予報は、6時間先までにおいては10分ごとに、6時間先以降は1時間ごとに更新される。
 - ▶ 台風強度予報については、従来3日先までであった予報が5日先まで予報可能となった。当該予報は、5日先まで強度が計算できる台風に関しては3時間ごとに更新される。
- ③河川情報センターからの情報提供
 - ▶ 危機管理型水位計は、川から水があふれるまでの水位を表しており、地域住民に避難のタイミングを分かりやすく伝えることを目的としている。



豊岡河川国道事務所
中川事務所長



神戸地方気象台
笠井観測予報管理官



水災害予報センター
栗山係長



神戸地方気象台
皆川水害対策気象官



河川情報センター
牟禮大阪センター長

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 調査課

〒668-0025

兵庫県豊岡市幸町10-3 TEL 0796-22-3126(代表)

